

## タウンミーティング記録 未来へ向けて 今、ここから

日 時 令和6年6月25日(火) 午後7時～8時30分  
場 所 コンフォール上野台集会所（上野台自治会）  
参加者 48人



### 主な意見等

参加者 高齢社会において障がい者、高齢者などは助けを借りないと生きていけません。物価高騰でお金がかかり生活が大変です。課題はありますが、給付金の一律化、クーポンの年2回の給付を実施していただき、経済が回るようお願いしたいです。

市長 物価高騰で大変な状況です。普通に暮らしている皆さんだけではなく、企業も大変だと思います。今、国としても物価高騰対策を進めてはいますが、それが思うように進んでいないというのも実態だと思います。

ふじみ野市ではコロナ対策でクーポン券を配付し、物価高騰対策でもクーポン券を配付してきました。今年もう1回クーポン券の配布を計画をしているところです。金額としては一人3,000円というわずかな額かもしれませんが、これを11万4,000人に配ると3億円を超える金額です。まずはクーポン券をやっていきたいと考えています。その他にもどのようなことができるかについて、もう少し検討させていただきたいと思っています。

参加者 先ほど市長から魅力のあるふじみ野市というお話がありましたが、若い人からみると魅力がないと思います。まず、上福岡駅に急行が止まりません。急行が止まれば都内への通勤も便利なので、人口を増や

すためには考えていただきたいです。また、上福岡駅もさみしいので、もう少しどうにかできないかと思います。

市 長 それから、西友がなくなったので何ができるのか教えてください。  
ふじみ野市は近隣では人口増加が一番多かったまちです。10万人ぐらいしかいなかったところが11万人までになっています。保育所の数の充実などにより、保育所の待機児童数は平成24年にはゼロになりました。そうすると、翌年には若い人たちがこのまちに行けば保育所に入れるということで増加し、一気に待機児童が増えてしまったぐらいです。

急行が止まらないということですが、昔は上福岡駅に急行が止まっていたところ東武鉄道のご事情で止まらなくなりました。東武鉄道とは毎年1回、沿線自治体の市長とともに交渉をしており、ようやく上福岡駅とふじみ野駅にホームドアが設置される予定になりました。また、駅についても建て替えるのであれば市もお金を出すと伝えていますが、耐震化が満たされているので当分の間、建て替えの予定はないとのことでした。

急行が止まらないことについては、東京の方では中央線沿線など急行が止まる駅よりも止まらない駅の方が人気があったりします。

西友については今年の11月に閉店しましたが、今後マンションが建つ計画です。東武ストアを建て替える計画もあるようですが、詳細は分かっていません。

今のご意見を受けまして、今後も東武鉄道とは密接に関わっていきたいと思います。

参加者 一番心配しているのは一人暮らしの高齢者が多いことです。先日も2日経ってから見つかったという孤独死の方がいました。市ではどのように考えているのでしょうか。

市 長 大きな課題だと思います。65歳以上の高齢者は現在2万9,000人います。一人暮らしの方も多く、誰にも伝えることができない、あるいは連絡を取れずに急遽体調を崩されて、そのまま亡くなられるというケースが残念なことに上野台でもあったというお話ですが、市としても見守りを行っています。

郵便や新聞配達が届いていたり、宅配事業者とか皆さんと接する方々に異変に気付いてもらおうということでネットワークの構築をしているところですが、まだそれだけでは足りない状況だと思います。

す。あるいは地域の民生委員さんが訪問している中で全然応答がないなど、それを知り得る手段というのを増やしていかなければならないと考えています。

あとは高齢の方の緊急通報システムなどがありますが、導入している方でさえ、それを押すことができずに体調を崩されてしまうということがあります。誰もが歳を重ねていきますから、これからも新たな孤独死と言われるような状況を起こさないような手立てを打っていきたいと思っていますし、重く捉えているところです。

参加者 ステラ・イーストを使っていますが、ダンスルームに段差があります。車いすが入れるようになっていますが、下駄箱とスロープの間に隙間と段差があります。少人数で前の方で踊る分には問題がありませんが、人数が増えると足を踏み外す可能性があり気になります。どういう意図の設計でしょうか。

市長 ダンスルームのため防振として床を高くしており、スロープを付けて上がりやすくしています。段差があることは承知しています。段差については危険がないように再度検証したいと思います。

参加者 税金の納付書の再発行をしてもらうために、8時15分くらいに市役所に行きました。窓口が開く8時30分まで待つつもりでしたが、職員が用件を聞いてくれて、時間前でしたが対応してくれました。これは高畑市政の市民のためという対応であり、ありがたいものだったので、お礼を伝えたいと思いました。

市長 ありがとうございます。職員に伝えているのは、ディズニールンドはリピーターが多い、それは魅力があるからです。市民の方は市役所を選ぶことができません。案内板を見ている方がいれば、当たり前のこととして声をかけることは職員に伝えています。私もお店をしていましたので、お客さんあつての商売でした。市役所も市民のために仕事をしているので、相手の方の思いを考えて仕事をするように伝えています。

参加者 ソフトボールをやっていますが、運動公園野球場の改修計画があります。これまで使っていたグラウンドが予約しにくくなるのではないかと心配しています。第2運動公園を使ったことがあります。水がなく不便でした。代替施設を作ってから壊すべきではないでしょうか。

市長 既存の施設を利用していただきたいですが、使いやすくなるように

検討したいと思います。また、改修においては天然芝ですと養生期間を要するために工期が長くなりますので、人工芝で工期を短くして実施することを計画しています。

参加者 税務署についてですが、人口9万1,000人の東松山市には税務署がありますがふじみ野市にはないので皆さん川越市の税務署に行きます。

市では税務相談がありますが、難しい問題があり相談をしたところ、他の税理士に相談してほしいと言われました。もう一度市民総合相談室でも相談し、別の先生に相談しましたが、経験がない事例なのでわからないということで解決しませんでした。

自ら図書館で調べ、夫婦で2通りの申告書を作成して税務署で相談することで解決しましたが、川越の税務署に行くのは大変です。

市の税務相談では解決しませんでした。市民総合相談室の税理士はどのような基準で選んでいるのでしょうか。

市長 税理士が話した内容については、私から回答することは難しいです。税理士の経験等についてもわからないところです。また、税務署の配置については市の人口とは別に、エリアごとに国が設置しているので、市としての対応は難しい内容になります。例えば保健所なども県が設置しています。

しかし、申告書の作成をご自身でされたというのは大変だったと思いますが、すばらしいことだと思います。

参加者 上野台団地に住んでいませんが、車いすのスロープがあるためこの会場に来ました。私は65歳になり、一人暮らしをしています。

排せつ障がいがあり、今まで障がい福祉課から紙おむつを支給していただいていた。しかし、65歳になり障がい福祉から介護保険に移行する手続きをしたところ、高齢福祉課では、介護認定3にならなければ、紙おむつの支給はないとのことでした。医師の意見書の中にも日中、紙おむつを使用しているという記載があり、特例というのを認めていただけないかと思い、今回参加させていただきました。

結局、介護保険料と医療費の自己負担、紙おむつ代など、恒常的な支出が増えました。障がいは人それぞれ違いますので、紙おむつを必要としない人もいます。年齢の65歳で区切るのではなく、柔軟的な個別支給を考えていただきたいと思います。

もう一点、障がい福祉から介護保険に移行するにあたり、支援サー

ビスが継続できない内容があります。求められている支援を一緒に考えて、個人個人の多様性に求められた内容について、寄り添っていただきたいと思います。障がいから介護に移行しても、サービス内容を継続してほしいということが今回の要望です。

市長 今、全てについて私がここでお答えすることが難しいですが、障がい福祉サービスから介護サービスの方に移行する場合には制度上の決まりごとがあります。その中で制約を受けることについて、ふじみ野市が独自にどこまで支援できるかは、今後検討しなければいけない課題だと思います。

障がいのある方々が、例えば施設入所にしても、本来でしたら、制度上介護施設の方に移らなければいけないですが、実際には障がい者施設の方で受けていただいているというのが実態としてあります。

その利用をされている方々でさえ、次に入ってくる方のために自分たちが本当は高齢者施設の方で受け入れてくれるのであれば、次の世代の障がいのある方々を入れてあげられるという思いがありますが、どうしても制度上の問題であったり、施設がそこまで充足しきれない、あるいは介護施設の方が障がいのある方を受け入れるというところまで手が回ってないというのも実態としてはあります。

制度の違いにより支援や支給の内容が変わってしまう面も出てくると思うので、今、何とか紙おむつについての支援を継続できるようにというお言葉でしたが、そのことそのものなのか、違った面での支援とか給付が改善できるのか、せっかくご要望いただいたので、私も戻った後に検討をさせていただきたいと思います。